※令和４年度以降入学生用

学校番号	317

令和５年度　家庭科

教科	家庭	科目	保育基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	保育基礎　（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・保育に関心を持ち、積極的に取り組みましょう。
・保育に関わる課題について思考を深め，課題の発見を目指します。
・実際に乳幼児とふれあう学習など，実践的な学習活動を行う予定です。
・周りの生徒と共同しながら主体的に学び，保育に関わる知識や技術を身につけましょう。

2　学習の到達目標

・保育について体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付ける。
・保育に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付ける。
・よりよい社会の構築をめざして自ら学び、生活の質の向上と社会の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	保育に関する基礎的･基本的な技術を総合的に身につけている。子どもの発達の特性，生活と保育に関する知識を総合的に身につけている。	子どもの発達や保育に関わる現状について理解を深めた上で課題を見つけ，その解決をめざして思考を深め，適切に判断し，工夫し創造する能力を身につけている。	子どもの発達や保育への関心を持ち，意欲的に学習に取り組み，子どもの健やかな発達や保育に寄与していこうとする実践的な態度を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	1章子どもの保育	保育の意義 1 保育とは 2 保育の意義 〃	a・b・c:保育者の役割を理解し，その資質や能力を身につけるにはどのような点に気をつけていけばよいかなど，考察ができる。	定期考査 授業プリント	定期考査 ワークシート	ワークシート
		2節 保育の方法 1 保育者の役割とは 2 一人ひとりに合わせた指導	a・b・c:発達時期の特性を考慮した保育の工夫が必要であることを理解している。	定期考査 授業プリント	定期考査 ワークシート	ワークシート
		3節 保育の環境 1 家庭での保育 2 幼児教育・保育の場 3 子どもが育つ環境の変化と課題	a・b・c:子どもを取り巻く環境が子どもの発達に大きな影響を与えることを理解し，発達段階における発達課題に応じて，接し方・援助の仕方・適切な保育環境整備について述べている。	定期考査 授業プリント	定期考査 ワークシート	ワークシート
	2章子どもの発達	1節 子どもの発達の特性 1 発達と保育 2 発達の共通性と個別性	a・b:胎児の生育環境である母体に対する関心と課題意識を高めている。乳幼児の身体的特徴と生理的特徴及びその変化に関する知識を身につけている。	定期考査 授業プリント	定期考査 ワークシート	
		2節 子どものからだの発達 1 発育・発達の評価 2 身体的特徴 3 生理的特徴	a・b:誕生から幼児期までの子どもの身体発育，運動機能，認知機能などそれぞれの発達の特性について理解している。	定期考査 授業プリント	定期考査 ワークシート	
		3節 子どもの心の発達 1 社会・情緒的な発達 2 知的発達 3 言葉の発達	a・b:子どもの心の発達の特徴と発達の経過について理解している。 a・b:人間関係の発達については乳児期の愛着の発達が重要であり，安全基地を土台として人間関係が広がっていくことを理解している。	定期考査 授業プリント	定期考査 ワークシート	

※令和４年度以降入学生用

		特集　月齢，年齢別の発育・発達	a・b:それぞれの月齢・年齢ごとの身体的・生理的特徴に関心を持ち，保育に関連づけて考察することができる。	定期考査 授業プリント	定期考査 ワークシート	
	4章子どもの文化	1節　子どもの文化の意義と支える場 1　子どもの文化 2　子どもの文化を支える場 2節　子どもの遊びと表現活動 1遊びと発達 2遊びと表現活動	a・b:子どもの文化の意義を理解し，それらの役割や今後の課題について考察することができる。 b・c:遊びを通じて子どもが豊かに発達することについて理解している。 b・c:子どもの発達や特性をふまえた上で，子どもの遊具等の作成に取り組み，子どもの遊びや表現活動に関連する技術を身につけている。	定期考査 授業プリント	定期考査 ワークシート 実習作品 発表 振り返りシート	ワークシート 実習作品 発表 振り返りシート
	巻頭	子どもとかかわってみよう（保育実習）	b・c：保育実習において安全に配慮し，子どもと適切にかかわったり観察することができる。 b・c：保育実習の記録をまとめ，成果を発表することができる。		授業観察 実習記録 ワークシート レポート 発表	授業観察 実習記録 ワークシート レポート 発表

※令和４年度以降入学生用

2学期	3章　子どもの生活	1節　子どもの生活と養護 1 生活と健康 2 栄養と食事 3 衣生活 〃 2節　生活習慣の形成 1子どもの生活習慣 2基本的生活習慣 3社会的生活習慣 3節　健康管理と事故防止 1子どもの健康管理 ２事故の防止と応急処置	a・b・c:子どもの生活に関心を持ち，主体的に子どもの生活を理解しようとしている。 a・b・c:子どもの食生活や衣生活について子どもの健康的な生活を支える保育の基礎的な技術を身につけている。 a・b：子どもが生活習慣を身につけるための援助の方法について思考を深めている。 a・b：子どもの健康状態を見るときのポイントや病気の特徴，予防接種について理解している。 a・b：子どもにおこりやすい事故を予測し，その対策を考えることができる。〃	定期考査 〃 授業プリント	定期考査 ワークシート	ワークシート
3学期	5章　子どもの福祉	〃1節　子ども観 1 子ども観の変遷 2 権利の主体としての子どもへ〃 〃2節　子どもの福祉 1児童福祉 2子どもをとりまく課題と対策 3子どもが育つ社会環境〃 〃3節　子育て支援 1子育て支援からパートナーシップへ 2社会的養護 3地域の子育て支援 〃	a・b：子ども観の変遷や，権利の主体として尊重されつつある状況を理解している。 a・b・c:児童福祉の基本的な考え方について理解し，子どもの幸福について自分の意見や考えをまとめることができる。 a・b・c:児童虐待の現状と対策について自分の考えを述べている。 a・b・c:子育ての現状をふまえて，これからの子育て支援を考えている。	定期考査 授業プリント	定期考査 ワークシート	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度